

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	教育委員会事務局	児童保育課（放課後対策担当）
施設名称	(37) 東京都台東区立千束児童館	指定管理者
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間
		H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地] 台東区千束3-20-6 [規模] RC4階建 3・4階 事務室・休憩室・図書室・遊戯室・図工室・集会室兼音楽室等 千束保育園・千束こどもクラブ併設
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時 一部開放 休館日：年末年始、祝祭日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制] 常勤職員4名、短時間職員3名、アルバイト等2名

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	39,320,000	42,191,141	38,860,000	40,155,331
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（イベント参加者からの実費徴収等）	0	26,100	0	50,300
	計	39,320,000	42,217,241	38,860,000	40,205,631
支出	人件費	35,231,000	33,227,159	33,946,000	34,470,583
	光熱水費	1,515,000	2,116,357	2,030,000	1,945,243
	維持管理費（委託料・賃借料）	649,000	363,445	822,000	634,017
	修繕費	350,000	687,851	300,000	1,343,920
	事業費	731,000	4,223,123	765,000	783,342
	その他支出	844,000	1,599,306	997,000	1,028,526
	計	39,320,000	42,217,241	38,860,000	40,205,631
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	333	334	331	332
事業実施回数	回	700	536	751	693

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用者数	人	32,000	32,308	35,531	31,430
利用登録者数	人	1,200	1,083	1,045	1,146

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

千束幼稚園の連絡協議会参加、柏葉中学校からのボランティア受入など、近隣の関係団体・施設との交流や関係づくりに力を入れた。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている (年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である (一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令・規範を遵守しながら公の施設として適正に管理していた。また、全ての月で火災・水害など想定を変えた避難訓練を実施するなど、緊急事態への対応能力も高める努力がなされている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	利用人数は減ったものの、地域・関係団体との連携や開館時間の順守、事業の円滑な実施、利用者とのコミュニケーションなど、施設の運営は滞りなくされていた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の管理については、手すり、遊具等に対する毎日の消毒や凶工室の工具の定期的な点検など、安全・衛生への意識が高く、十分な維持管理を行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	利用者へのアンケートや投書箱による意見募集を行い、その結果・内容を分析してニーズを踏まえたサービスを提供することを意識しているが、利用人数が前年度より減ったため、さらなる工夫が求められる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	サーキュレーター使用による室内空気の循環や、うちの貸出し、照明の間引きなど、省エネの工夫により経費節減に努めている。

(6) 優れた取組み 《加点点目》 <small>※点数上限：10点</small>	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好 (110~101) ・ 良好 (100~91) ・ 適正 (90~70) ・ 改善指示 (69以下)

良好	<p>【所見】</p> <p>アンケートによれば9割以上の利用者が満足しており、良好なサービスが提供されているが、前年度に比べ中高生を除いた利用者数が減少しており、これを増やしていくための取組みが必要である。施設管理も含めて全体としては適切な運営が行われている。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>・利用者数が一定程度減少したため、より一層の事業面での工夫が必要である。</p>
(96 / 110点)		